

(別添)

2023年7月27日
NITE (ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
中 部 支 所

News Release



夏もやっぱり火の用心！ ～アウトドア調理時のNG行動～ (東海4県版)

NITE (ナイト) が収集したガス製品^{※1} による事故情報^{※2} は、東海地方4県 (静岡県、愛知県、岐阜県及び三重県) では、2017年度～2022年度までに合計17件あり、被害状況は死亡1件 (6%)、重傷1件 (6%)、軽傷3件 (18%)、拡大被害6件 (35%) 製品破損6件 (35%) となっています。そのうち15件 (88%) が火災に至っています。

- (※1) 本資料では、アウトドア調理時に使用するガス製品として、「ガストーチ」、「カートリッジガスこんろ」を対象としています。
- (※2) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故を含みます。

1. カートリッジガスこんろによる製品事故の発生状況

(1) 東海4県の年度別 事故発生件数

表1にカートリッジガスこんろによる製品事故の「県別」及び「年度別」の事故発生件数を示します。

表1 カートリッジガスこんろ「県別」及び「年度別」の事故発生件数 (単位: 件) ^{※3}

年度	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	総計
2017年度	0	2 (2)	0	0	2 (2)
2018年度	0	0	0	0	0
2019年度	0	1 (1)	0	0	1 (1)
2020年度	0	0	0	0	0
2021年度	0	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0	0
合計	0	3 (3)	0	0	3 (3)

(※3) ()は火災件数。

(2) 東海 4 県の被害状況別 事故発生件数

表 2 にカートリッジガスこんろによる製品事故の「県別」及び「被害状況別^{※4}」の事故発生件数を示します。

表 2 カートリッジガスこんろ「県別」及び「被害状況別」の事故発生件数（単位：件）^{※3}

被害状況 ^{※4}		静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合計
人的被害	死亡	0	1 (1)	0	0	1 (1)
	重傷	0	1 (1)	0	0	1 (1)
	軽傷	0	1 (1)	0	0	1 (1)
物的被害	拡大被害	0	0	0	0	0
	製品破損	0	0	0	0	0
合計		0	3 (3)	0	0	3 (3)

(※4) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている

2. ガストーチによる製品事故の発生状況

(1) 東海 4 県の年度別 事故発生件数

表 3 にガストーチによる製品事故の「県別」及び「年度別」の事故発生件数を示します。

表 3 ガストーチ「県別」及び「年度別」の事故発生件数（単位：件）^{※3}

年度	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	総計
2017年度	0	2 (1)	0	0	2 (1)
2018年度	0	1 (1)	0	0	1 (1)
2019年度	1 (1)	1 (1)	0	0	2 (2)
2020年度	0	2 (2)	0	0	2 (2)
2021年度	0	2 (1)	0	0	2 (1)
2022年度	0	4 (4)	1 (1)	0	5 (5)
合計	1 (1)	12 (10)	1 (1)	0	14 (12)

(2) 東海 4 県の被害状況別 事故発生件数

表 4 にガストーチによる製品事故の「県別」及び「被害状況別^{※4}」の事故発生件数を示します。

表 4 ガストーチ「県別」及び「被害状況別」の事故発生件数（単位：件）^{※3}

被害状況 ^{※4}		静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	0	0
	重傷	0	0	0	0	0
	軽傷	0	2 (1)	0	0	2 (1)
物的被害	拡大被害	1 (1)	5 (5)	0	0	6 (6)
	製品破損	0	5 (4)	1 (1)	0	6 (5)
合計		1 (1)	12 (10)	1 (1)	0	14 (12)

3. ガストーチによる製品事故の事故事例

○ガストーチの事故事例（周辺の可燃物に着火）

2018年7月（愛知県、20歳代・男性、拡大被害）

【事故内容】

車の荷台でガストーチ及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故原因】

ガストーチにガス漏れはなく、正常に燃焼することから、作業後にガスボンベを取り外さず、点火ボタンをロックしていなかったため、工具箱内に入れたときに点火ボタンが押される状態になり、火口から炎が出て周辺の可燃物が焼損したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「消火後はボンベを取り外す。」、「誤動作防止のため点火スイッチをロックする。」旨、記載されている。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】ガストーチ、ガス漏れ、点火ボタン、ロック、ガスボンベ

4. ガス製品による製品事故の実験映像について

ガス製品による製品事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構」＋「NITE のロゴ “nite”」としてください。

事故品・事例を確認

一般消費者用検索ツール「SAFE-Lite」のご紹介

NITEはホームページで製品事故に特化したウェブ検索ツール「SAFE-Lite（セーフ・ライト）」のサービスを行っております。製品の利用者が慣れ親しんだ名称で製品名を入力すると、その名称（製品）に関連する事故の情報が表示されます。



<https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/safe-lite.html>

(本件に関するお問い合わせ先)

〒460-0001 名古屋市中区三の丸 2-5-1 名古屋合同庁舎第 2 号館

独立行政法人製品評価技術基盤機構 中部支所

支所長 浅井 幹夫

担当者：横山、横田

電話：052-951-1933、FAX：052-951-3902